



	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
本学	0	2	0	0	2	0	0	1	2		6
平成国際	4	0	0	0	0	0	0	0	1		5

連続2打席
菊池翼
本塁打

準決勝 平成国際大学戦

6-5

関甲新学生野球 新人戦

決勝進出!

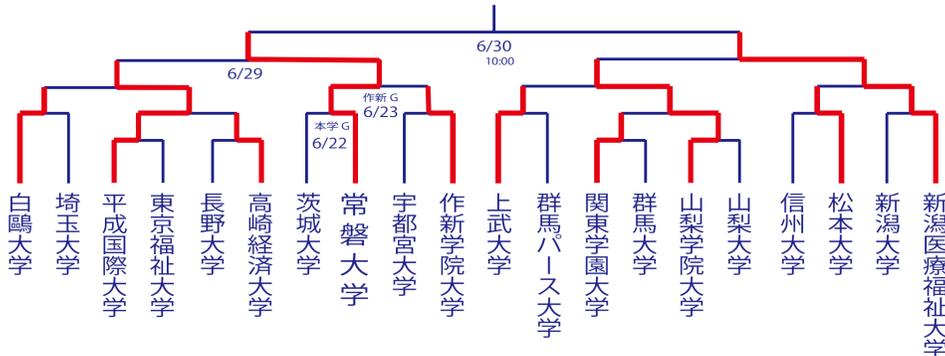
写真 2打席連続本塁打を放った1年菊池

6月29日、山梨学院大学野球場で行われた、関甲新学生リーグ・新人戦の準決勝となる平成国際大学戦は、6-4で常磐大学が勝利し、決勝進出を決めました。

1回裏、先発の大谷優人(2年)は立ち上がりを攻められ、安打と四球で4点を先制されます。2回表、4番菊池翼(1年)がライトヘソ口本塁打を放ち、更に5番鳴原航生(2年)がライト前で出塁すると、6番館拓真(2年)がバントで送り、2死2塁で8番小野寺航希(2年)がレフト前でランナーを返し、2-4。2回から登板した岩附詳陽(1年)がランナーを出しながらも、無失点に抑えます。5回裏、2番益子佳大(2年)がセンターに2塁打を放ち、チャンスを作ると、4

番菊池がこの試合2本目となる2ラン本塁打を放ち、4-4の同点に追いつきます。その後は互いに譲らず、スコアボードに「0」が続きます。この均衡が破れたのは、9回表、この回の先頭、代打見目翔佑(1年)がヒットを放ち、代打の松野秀寿(2年)もエラーで出塁。8番小野寺がバントで送り、1死2、3塁のチャンスで代打西海圭太郎(1年)がタイムリー安打を放つと、続く1番木村俊輔(1年)がスクイズを成功させ、6-4と点差を広げます。9回裏、6回から登板した高橋国杜(2年)が1点を返され、なお2死1塁とランナーを背負いますが、最後のバッターを三振に打ち取り、勝利。決勝進出を決めました。(文・小野寺航希)

トーナメント表 (2019年6月29日現在)



応援ありがとうございました。 硬式野球部